

石川県西部緑地公園陸上競技場 中期経営目標

(実施期間 平成30年度～平成34年度)

平成30年 3月 策定

1 施設の設置目的

西部緑地公園陸上競技場は、本県における陸上競技の中核的拠点施設であり、「陸上競技の振興」や「県民が幅広くスポーツに親しむことができる環境づくり」を目指すことを目的としています。

2 施設の果たすべき役割

西部緑地公園陸上競技場は、周辺に複数のスポーツ施設が集積する県西部緑地公園の区域内に所在し、他施設とともに県内スポーツの一大拠点を形成しています

本施設は、昭和59年に開設された県内唯一の第1種公認陸上競技場であり、本県の陸上競技振興の中核的拠点施設として、全国的あるいは全県的レベルの陸上競技大会を開催するとともに、サッカーやラグビーなど多目的なスポーツイベントの開催を通じて、県民が幅広くスポーツに親しむことのできる環境を提供することを、その役割としています。

3 事業内容

(1) 陸上競技の振興

県内唯一の第1種公認陸上競技場として、日本陸上競技選手権大会等の全国レベルの競技会や、全県的レベルの競技会の会場として利用されるとともに、日常の練習の場として、多くの陸上競技愛好者に利用いただくなど、本県陸上競技の拠点施設として活用されています。

(2) プロサッカー公式戦の開催

収容人員2万人超の観客席を備えるなど、県内では唯一Jリーグのライセンス基準に適合するスタジアムであり、石川県をホームタウンとするプロサッカーチーム・ツエーゲン金沢のホームスタジアムとして、Jリーグの公式戦が開催されています。

(3) 各種スポーツイベントの開催

陸上競技やサッカーだけでなく、ラグビーやレクリエーション等の多目的なスポーツイベントが開催できる施設として活用されています。

4 現状と課題

(1) 管理運営体制について

- ・民間ノウハウを活用して、施設を効率的・効果的に管理するため、西部緑地公園

陸上競技場では平成18年度から指定管理者制度を導入しています。

- ・施設の運営、使用料の徴収及び利用促進、施設・設備及び備品の維持管理及び修繕などの業務は指定管理者が行っており、当中期経営目標の実施期間である平成30年度から平成34年度までは、「一般財団法人石川県県民ふれあい公社」を指定管理者として指定しています。
- ・指定管理者は、近隣施設との連携を図りながら、効率的な施設運営に努めています。
- ・指定管理者による適切な管理運営を行うため、県と指定管理者による連絡会を開催し、管理業務に関する情報交換に努めています。
- ・県は、指定管理者と調整し、施設の修繕・改修を実施しており、今後も取り組みを継続していく必要があります。

(2) 施設の利用促進及びサービス(満足度)向上について

- ・本施設は県内唯一の第1種公認陸上競技場であり、施設・設備について適切な管理を進めていく必要があります。
- ・Jリーグ公式戦が数多く開催されており、今後も開催を継続いただけるよう、ライセンス基準への適合を推進するとともに、ピッチ等の整備を適切に実施する必要があります。
- ・日本陸上競技選手権大会等の大規模な大会が開催される一方、日常の練習の場としても活用されており、競技人口の拡大や競技力の向上に寄与していく必要があります。
- ・多数の観客が見込まれる大規模イベントの開催時には、公園内の駐車場が逼迫する恐れがあり、適切な利用調整を行う必要があります。

(3) 施設運営の効率化について

- ・今後とも、指定管理者の創意工夫に基づいた効率的な管理運営により、質の高いサービスを利用者に提供するとともに、管理経費の節減に努める必要があります。

5 中期経営目標

(1) 中期経営目標

- ① 利用者数を5年間で5%増加させます。
- ② 利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは引き続き95%以上を維持し、施設の維持・管理は95%以上を目指します。

(2)測定指標と目標値

測定指標		基準値 (H26～28 平均)	中間目標値 (H32)	最終目標値 (H34)
① 利用者数 (観客数を含む)		199,971人	205,000人	210,000人
利用者アンケートによる満足度	利用者サービス	95.4%	95.0%以上	95.0%以上
	施設の維持・管理	92.4%	95.0%以上	95.0%以上

6 指定管理者が設定した目標達成に向けた具体的な取組内容

(1) 施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取り組み

- ・本施設が持つ第1種公認陸上競技場としての機能を維持していくため、日頃より施設・設備の適切な維持管理に努めるとともに、県と連携しながら、定期的な公認更新に対応します。
- ・Jリーグ公式戦の会場として備えるべき、ピッチの良好な芝状態の維持管理を適切に実施するとともに、県と連携しながら、スタジアム基準に適合するための施設改修を進めていきます。
- ・施設内外の掲示板やホームページを利用して、本施設のイベント情報の広報に努めます。
- ・オフシーズンの利用拡大策として、雨天走路棟やトレーニングルームを活用した強化練習会や強化合宿等に利用いただけるよう、関係競技団体に働きかけます。
- ・日常の練習等で個人利用している陸上競技愛好者の皆さんにも引き続き気持ちよく利用いただけるよう、施設の清掃等を適切に行います。
- ・公園内の他施設との一体的な管理を行うことにより、大規模イベント開催時にも園内の駐車場を有効に活用することで利用者の利便性向上を図ります。
- ・競技団体や利用者から、直接の聞き取りやご意見箱の設置、アンケート調査等で要望を聞き取り、利用者サービス向上に役立てます。

(2) 施設運営の効率化に向けた取り組み

- ・指定管理者が持つ人的資源の有効活用を行うことで、繁忙期や緊急時においても効率的な運営に努めます。
- ・指定管理者が管理する他の施設（産業展示館等）と一括して委託契約を行い、運営経費の節減を図るなど、効率的・効果的な管理を行います。

参考資料(施設の利用状況など)

(1)利用指標(利用者数) (単位:人)

項目	H26	H27	H28
個人使用	27, 129	37, 173	28, 216
専用使用	126, 466	196, 410	184, 520
計	153, 595	233, 583	212, 736

(2)利用者アンケート指標(利用者サービス) (単位:%)

項目	H26	H27	H28
良い	53. 0	52. 9	62. 7
概ね良い	44. 8	37. 3	35. 6
計	97. 8	90. 2	98. 3
やや悪い	2. 2	6. 9	1. 1
悪い	0. 0	2. 9	0. 7

(3)利用者アンケート指標(施設の維持管理) (単位:%)

項目	H26	H27	H28
良い	46. 8	47. 2	58. 2
概ね良い	45. 9	39. 2	39. 8
計	92. 7	86. 4	98. 0
やや悪い	7. 3	11. 7	1. 4
悪い	0. 0	1. 9	0. 7

(4)使用許可等の状況 (単位:件)

項目	H26	H27	H28
個人使用	27, 129	37, 173	28, 216
専用使用	61	58	57
計	27, 190	37, 231	28, 273

(5)使用料の収入実績 (単位:千円)

項目	H26	H27	H28
個人使用	2, 263	3, 024	2, 266
専用使用	4, 936	5, 804	5, 926
計	7, 199	8, 828	8, 192